

福祉のまちづくり における、さまざまな 連携・協働のあり方

平成28年
2月27日(土)
14:00 - 15:40
(受付13:30~)

近年、地域のつながりの希薄化などにより、社会的孤立など住民の抱える生活課題が深刻・多様化しています。その解決のためには、住民を主体とした関係機関などとの連携・協働が欠かせません。

居場所づくり活動(柵野学区)



見守り訪問活動(上賀茂学区)

シンポジウムでは、「連携」「協働」を基本とした取組を行っている地域や関係団体などからの実践報告をもとに、地域の実情に応じた「連携」「協働」のあり方について考えていきます。

内容 シンポジウム

コーディネーター **志藤修史**氏(大谷大学文学部教授/北区地域福祉推進委員会委員)

- * 実践報告
- ① 学区社協と学区民協の連携による、
ひとり暮らし高齢者宅への訪問活動
(上賀茂社会福祉協議会×上賀茂民生児童委員協議会)
 - ② 学区社協と関係機関・施設との協働による、
高齢者の居場所づくり
(柵野社会福祉協議会×京都市柵野地域包括支援センター)

* 質疑・応答

申込: 不要 入場: 無料 定員: 150名
主催: 北区地域福祉推進委員会
共催: 北区役所・北区社会福祉協議会
協力: 京都府立清明高等学校
問合せ: 社会福祉法人京都市北区社会福祉協議会
(電話: 075-441-1900 / FAX: 075-441-8941)

* 要約筆記・手話通訳の必要な方は、
2月20日までにお問い合わせください。



会場: 清明高等学校

京都府立
清明高等学校
メディアルーム
(1階)

- * 京都市北区小山西大野町
(北区役所東向かい)
- * 地下鉄烏丸線「北大路」駅
下車6番出口より徒歩7分
- * 市バス「北大路新町」下車徒歩2分
- * 市バス「北大路堀川」下車徒歩4分